



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 11月 30日 土曜日	試合コード	#12
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	熊本県立総合体育館

結果	A	スコア		B
			前半	
		—		
		後半		
		—		
		第一延長前半		
		—		
		第一延長後半		
		—		
		第二延長前半		
		—		
		第二延長後半		
		—		
		7m c		
		—		
		—		
	ルーマニア			スペイン
	ROU			ESP

戦況	見出し	スピードに勝るESPが快勝
	前半	<p>県立総合体育館の最初の試合はESPのスローオフで始まった。開始早々、するどいESPの攻めにROUのディフェンスでのファールが続き、ESPが3連続7mスローをとる。それをESP No.25が3回とも決め、3-0。その後、ROUも No.25の豪快なポストシュートもあり、なかなか引き下がらないが、前半13分、たまたまROUが1回目のタイムアウトをとる。この時点でROU 4-7 ESP。ROUはタイムアウト後、ダブルポストに変更。さらに、GKを下げを7人攻撃を展開。前半20分に今度はESPがタイムアウト。この時点で、ROU 8-10 ESP。ROUは、ESPの高めのアグレッシブなディフェンスをなかなか攻略できず、逆にパスミスからESPの速攻で点差を広げられ、ROU 9-16 ESP で前半を終了した。</p>
後半	<p>ROUは後半も7人攻撃でダブルポストを展開。ただ、後半に入っても、ESPの固いディフェンスを攻略することはできず、点差は縮まらない。ESPは、ROUの6-0ディフェンスに対して、クロス攻撃で攻め込み得点を重ねていった。なんとか流れを変えたいROUは、高い位置からのロングシュートも試みるが、シュートミスも目立ち、逆に速攻を浴び得点差が開いていく。後半15分で13-23と10点差となる。その後はROUの疲れも目立ちミス多くなっていった。ESPはうまくメンバーチェンジを行い、その後も流れは変わらず、ROU 16-31 ESPで試合終了。高さではROUが勝っていたが、攻守に渡ってESPのスピードが勝っていた試合であった。</p>	



戦況作成者	岩永 孝博
-------	-------